

議長選挙に係る所信表明会会議録

平成29年5月17日

議 場

平成29年5月17日

午後2時03分開会

午後2時08分閉会

○議長選挙所信表明

1 永井武弘議員

以上のてんまつは会議録のとおりであるので署名する。

議会運営委員長 渡 辺 仁

○渡辺仁 議会運営委員長 ただいまから、議長選挙に係る所信表明会を開会します。（午後2：03）

私は、本会の進行を務めさせていただきます、議会運営委員長の秋葉区、渡辺仁です。どうぞよろしく申し上げます。

それでは、議長選挙に係る所信表明を行っていただきます。

所信表明申出書が1名の方から提出されました。所信表明は演壇で行っていただきます。なお、お時間はおおむね5分の範囲内でお願ひします。

それでは、永井武弘議員にお願ひします。

なお、推薦議員は、志田常佳議員、秋葉区、渡辺仁、高橋三義議員、中央区、渡辺均議員、田辺新議員、内山則男議員、佐藤耕一議員、佐藤正人議員、田村要介議員、伊藤健太郎議員です。

（永井武弘議員 登壇）

◆永井武弘 議員 新市民クラブの永井武弘でございます。このたび議長に立候補するに当たり、所信の一端を述べさせていただきます。

議員の皆様御承知のとおり、地方分権が進み、基礎自治体が自己決定、自己責任の原則で運営されている昨今、地方議会は従来の脇役から主役になったと言われていています。それだけに、議会がその役割と機能を果たすこと、それを支える議員の資質の向上が問われています。

新潟市議会においても、議会基本条例を制定し、議長を先頭に議会改革を進めてまいりました。私は黒埼合併を経て新潟市政に参加させていただき、市民目線で地道に議員活動に取り組んできました。その後、広域合併を経て、政令市に移行してから丸10年が経過しました。これから迎える新潟開港150周年、その先のまちづくりをどうするか。市政にはさまざまな課題が山積しています。議長として、議員の皆様と市政の一翼を担い、市民に信頼され、開かれた議会にすることが私の職務と考えています。

このためにも、議員の皆様御意見を聞きながら、引き続き議会改革を進めていきたいと考えています。1つは、全員参加の決算委員会や常任委員会の活性化です。決算審査を踏まえた予算審査、議会の意見がどのように予算や次の事業に反映されたか、これまで以上にチェックし、議会として市民福祉と市政の発展に寄与することが求められています。

また、地域には農業問題、空き店舗がふえ空洞化する商店街、地域交通の問題など、課題が山積しています。地域が抱える課題に議会がしっかりと対応するためにも、議会報告会を継承し、議会活動に関する情報を市民と共有し、市民参画を推進していきます。

次に、主権者教育への取り組みです。市民に信頼される議会にするためにも、若い世代への働きかけ、中高生の声を市政に反映させていくことも議会の役割であり、18歳選挙権を機に、こうした取り組みを推進していきます。現在、議員定数51名中、1期目の皆様は11名です。それぞれ市民の負託を受け、議会活動をしています。議会基本条例にある議員の活動原則に沿って、議員一人ひとりの自由で積極的な議員活動を支援していきます。また、3人会派についても交渉権を持つよう、皆様の意見を聞きながら検討していきたいと考えています。

人口減少や少子・高齢化への取り組みの一環として、新潟広域都市圏7市3町1村で連携協約を締結しましたが、連携中枢都市圏ビジョンが円滑に進むよう、この圏域の中心的な役割を担う議会の議長として、必要に応じ、関係議会との連携に努めていきます。

最後になりますが、私は議長として各会派、各議員の思いをしっかりと受けとめ、議会の審議能力の向上を図り、新潟市の発展に寄与するよう全力を尽くすことをお約束し、議員各位の御賛同を

お願いし、所信表明とさせていただきます。ありがとうございました。（拍手）

○渡辺仁 議会運営委員長 以上で、議長選挙に係る所信表明を終わります。（午後2：08）